



大角 武志 氏

オオスミ 代表取締役社長

— 50年を迎えたそ
だが。
「お陰様で1968年に創業し、今年創業50年を迎えた。先代の大角勝彦が横浜市瀬谷区において大角化学という水処理薬品製造販売の会社を設立したのが始まりで、分析室も建設した。それが基で横浜市の相鉄線沿線の染色工場から水質分析事業を70年代から開始、環境計量証明、作業環境測定業を登録し、現在の業務の基礎とした。80年代には東京営業所を開設、環境アセスメント業務を開始した。92年に現在地に本社と研究所の総合ビルを建設したのを契機に社名をオオスミに変更、アスベストや土壤汚染については分析からコンサルタントまで一貫したサービスを可能とし

も増強し、さらに対応できる人や資格を持った人も増やして対応している。従事者の質向上も機械の充実と同時に機械の充実と同時に並行で行っている

— 環境の健康診断による駆け込み需要はなかつたものの土壤調査は一定の問い合わせがあり、アスベストやPCBの分析に対する問い合わせも増加している。アスベストは建物解体時の調査と、既存建築物の建材に含まれているか調査してくとの問い合わせが増えていている。当社は電子顕微鏡があり、偏光顕微鏡

50年を迎える新たな事業展開

環境新聞社 2018年1月1日発行
新春特集号 環境・エネルギー施策の展望
2018年 我が社の環境ビジネス戦略

— 今年の目標と伸ば
したい分野は。

— 昨年49期を終え売上目標を達成、本期は昨年比3%の売上増を目指に掲げ、既存事業である環境分析・調査の維持・拡大に加え、企業支援や海外事業に力を入れる。

— 環境の健康診断と
いう新サービスは柱とな
ってゆくのか。

— まだまだこれらの
事業である。アスベストの例では、黄アスベストは測ったことがあるが法改正前の基準で分析したので、売り手から再度分析の依頼がある。土壤汚染が売買の契約が済んでから発覚しては大変なので、今のうちに土地建物

— 地元横浜市で行つて
いる環境活動について

— 始めたサービスで少しづつだが着実にリピーターが増えている。環境部長は法務部がない中小企業を対象に環境関連法への順法性調査を代行するサ

ー、常に法改正があるたびに顧客に知らせている。やあらぼも元は中小企業を対象として当社にある電子顕微鏡や分析機器を使ってもらうサービスとして開始したもの

— 横浜市の旧市街地の企業・商店が結成した濱橋会（はまほしかい）に加入し大岡川の水質、底質分析等の支援を行っている。分析は冬と夏に行

る。

— 年間数十件は使って
いる。環境意識向上と川を利用する活動が

— まだ余裕があるので使つてもういい

— 50年を迎えたそ
だが。

— 今年の目標と伸ば
したい分野は。

— 昨年49期を終え売上

目標を達成、本期は昨年

比3%の売上増を目指に

掲げ、既存事業である環

境分析・調査の維持・拡

大に加え、企業支援や海

外事業に力を入れる。

— 現在は不動産売買時

に必要となる調査が注

目されるなどと想定す

る。現在は不動産投資

でも環境債務の存在が注

目されるなどと想定す

る。現在は不動産投資

でも環境債務の存在が注

目されるなどと想定す

る。

— 今年の目標と伸ば
したい分野は。

— 昨年49期を終え売上

目標を達成、本期は昨年

比3%の売上増を目指に

掲げ、既存事業である環

境分析・調査の維持・拡

大に加え、企業支援や海

外事業に力を入れる。

— 現在は不動産売買時

に必要となる調査が注

目されるなどと想定す

る。現在は不動産投資

でも環境債務の存在が注

目されるなどと想定す

る。

— 今年の目標と伸ば
したい分野は。

— 昨年49期を終え売上

目標を達成、本期は昨年

比3%の売上増を目指に

掲げ、既存事業である環

境分析・調査の維持・拡

大に加え、企業支援や海

外事業に力を入れる。

— 現在は不動産売買時

に必要となる調査が注

目されるなどと想定す

る。

— 今年の目標と伸ば
したい分野は。

— 昨年49期を終え売上

目標を達成、本期は昨年

比3%の売上増を目指に

掲げ、既存事業である環

境分析・調査の維持・拡

大に加え、企業支援や海

外事業に力を入れる。

— 現在は不動産売買時

に必要となる調査が注

目されるなどと想定す

る。

— 環境の健康診断による駆け込み需要はなかつたものの土壤調査は一定の問い合わせがあり、アスベストやPCBの分析に対する問い合わせも増加している。アスベストは建物解体時の調査と、既存建築物の建材に含まれているか調査してくとの問い合わせが増えていている。当社は電子顕微鏡があり、偏光顕微鏡

增加している。アスベス

トは建物解体時の調査

と、既存建築物の建材に

含まれているか調査して

くとの問い合わせが増

えていている。当社は電子顕

微鏡があり、偏光顕微鏡

が課題である。懸念され

ている、ごみがマイクロ

プラスチックになつて水

船に乗る機会を増やすの

が課題である。懸念され

ている、ごみがマイ